

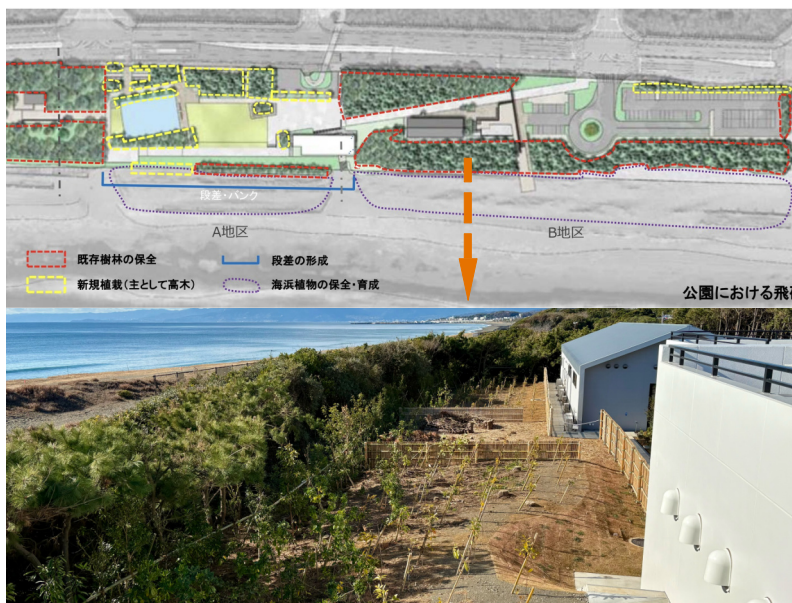


わたなべ 渡部りょう通信

発行
渡部りょうとつくる平塚

平塚市代官町13-11
電話090-9602-6191
info@watanabe-ryo.net
https://watanabe-ryo.net

1979年生まれ(46歳)、2児(10歳と4歳)の父。花水小、浜岳中、江南高校、神奈川大学卒業、慶應義塾大学大学院修士課程修了。元平塚市職員、元プロスノーボーダー。2015年にステージ4の舌がんを患い、舌の半分と首のリンパ節を切除する大手術を乗り越える。2017年に全日本スノーボード技術選手権大会準優勝。平塚市職員を経て、2019年に平塚市議会議員に初当選。2023年に2期目当選。



見直しプランの図案(上)と実際の様子(下)

10月31日に開園した「ひらつかシーテラス」。整備費は当初の上限10億円から約17億6400万円に達しました。国の補助金も約6億2千万円から約1億3千万円へと大幅に減額され、市の負担率は約84%まで跳ね上がりました。私は12月議会会で、この公金投入に見合う誠実な運営が行われているのかを質しました。そこで露呈したのは、にぎわいの影に隠された行政の説明不足と、市民との約束を軽んじる不誠実な姿勢です。

ひらつかシーテラス 期待の裏側にある3つの不誠実

既存樹林53%保全の崩壊と無責任な答弁
市長は2022年8月の定例記者会見において、既存樹木をできる限り残すよう指示し、保全率を当初の37%から53%へ引き上げる考えを示していました。しかし実際には現場で伐採が進み、多くの市民から「説明と違う」との声が寄せられています。市は議会答弁で樹木が減った事実を認め、その理由を「建物の圧迫感などの影響を考慮したため」と説明しました。しかし、肝心の現在の割合については「算定していない」と回答を拒んでいます。市長の指示を無視して伐採し、事後の検証すら行わない市の姿勢は、説明責任の放棄と言わざるを得ません。



マルシェ棟の空きテナント

根拠なき来場者1万人と夜間の防犯空白
市は開園一ヶ月で約11万人が来場したと発表し、「想定を大きく上回り、多くの人に喜ばれている」と楽観的な姿勢です。しかし、計測根拠を質すと「人流データの活用」との説明に留まり、具体的な算出方法は示されませんでした。さらに深刻なのは安全対策です。当初は「売店が24時間営業で人が常駐するから安心」と説明していましたが、コンビニ未入居のため現在は夜間無人で、照明も暗いままで、市は「苦情はない」と強弁しますが、事故が起

きてからでは遅すぎます。前提が崩れた今、数値の誇示よりも防犯体制の再構築こそが急務です。
埋まらない空きテナントと地元事業者の不在
テナントはマルシェ棟2区画が空いたまま、市内事業者は10店舗中4店舗に留まっています。当初コンビニを前提とした売店区画も未入居で、収入計画は大きく狂っています。その一方で、この区画が「無償」で写真展に利用されていました。市は「事業者との協議の結果」としますが、公有財産管理として不透明な運用です。営業日や営業時間のバラつきへの不満も届いており、市が主体性を持ち、市内事業者の参入支援や店舗誘致を主導すべきです。多額の市民の血税が投じられた施設だからこそ、市民が納得できる誠実な運営体制の見直しが求められます。

産後ケア事業（宿泊型）

近隣市町に遅れをとる平塚市

出産直後の母子を支える「産後ケア事業」は少子化対策の要です。しかし、本市の宿泊型の自己負担額は一日9千円と、近隣市町と比較して突出して高く、経済的負担が利用の壁となっています。さらに、支援対象期間も「生後4か月未満」と短く、国が推奨する「1歳まで」の切れ目のない支援体制から大きく立ち遅れています。私は今回の質問で、利用料の引き下げと、対象期間の1歳までの延長を強く要望しました。

バスホーム湘南鎌倉は、市町村の産後ケア事業受託施設です。

市町村が支援する「産後ケア事業」とは、産後のお母さんの体調を整えるため、心身のケアや育児についてのアドバイスを受け、育児の不安を解消し、安心して子育てができることを目的としています。（託児を目的としていないため、休日の利用はできません）

★バスホーム湘南鎌倉は生後5か月未満が対象です【2025年4月現在】

市町村	対象	宿泊型（自己負担額）	通所型（自己負担額）
鎌倉市	4か月未満	6,000円/日	6時間5,000円
藤沢市	1歳未満	6,500円/日	3時間3,000円 6時間4,800円
逗子市	1歳未満	6,500円/日	8時間3,500円
葉山町	1歳未満	4,500円/日	デイ173,500円 ナイト175,000円
茅ヶ崎市	1歳未満	3,000円/日	5時間1,600円
寒川町	1歳未満	3,750円/日	7時間3,200円
大磯町	1歳未満	9,000円/日	7時間2,000円 2-4時間800円
二宮町	1歳未満	5,500円/日	契約制
平塚市	1歳未満	9,000円/日	3時間3,000円 6時間4,800円

※鎌倉市、逗子市は訪問型もご利用頂けます。
※利用日数、利用時間、多胎の場合など申請方法は市町村にて異なります。詳細は、各市町村のホームページをご確認ください。
※産後ケア事業の利用上利用日数を超過した場合、は、当該の一般利用料金にて継続利用が可能です。

アクセス
大船駅、もしくは湘南鎌倉総合病院から無料送迎バスあります。送迎バス等はホームページをご覧ください。

湘南鎌倉助産院・産後ケアセンター
バスホーム湘南鎌倉
birth home shonankamakura

駐車場
敷地内駐車場は長時間利用となります。
長時間ご利用の際は、敷地外の駐車場（徒歩5分）無料駐車場がございませうご利用ください。（12台）

赤ちゃんご家族のための産後ケア施設です
♪施設見学実施中♪
お電話お待ちしております

2025年5月発行

湘南鎌倉助産院・産後ケアセンター
バスホーム湘南鎌倉
birth home shonankamakura
〒247-0066 神奈川県鎌倉市山崎1090-5
TEL 0467-45-4103
birth@shonankamakura.or.jp

昨年10月から対象の「バスホーム湘南鎌倉」のリーフレット

市からは「他市の実施状況を調査し、より利用しやすい事業となるよう検討する」との前向きな答弁を引き出しましたが、言葉だけに終わらぬよう、子育て世代の切実な声を行政に届け続けてまいります。

フリースクール情報を「届く情報」に

本市の不登校児童生徒数は、2025年度調査で小学校が262名（前年度253名）と増加し、出現率も2.26%と右肩上がりです。中学校は384名（前年度406名）と微減しましたが、依然として深刻な状況に変わりはありません。

学校以外の「居場所」を求める親子が増える一方で、相談先や活動内容の情報は整理されておらず、「どこに相談すればいいか分から



ない」という切実な声が、私の元にも届いています。

現在、県内他市町ではフリースクール利用者への授業料補助が広がるなど支援が加速しています。産後ケア事業と同様、こうした支援の潮流から本市は後れを取っているのが実情です。

私は、市がまず地域のフリースクールの実態を正確に把握し、ホームページ等で情報を一覧化・可視化することを提案しました。

行政の媒体への掲載は信頼の指標となり、保護者が安心して最初の一步を踏み出すきっかけになるからです。

市は内容の担保を理由に慎重な姿勢を示していますが、公的な選択肢を提示することこそが、孤立を防ぐ「最初の支援」です。他市町に引けを取らない経済的支援も見据えつつ、まずは「必要な情報が届く」体制づくりを強く求めました。



平日昼間の競輪場行きバス停

長、警備員の配置を含め、関係機関と協議し、安全を確保するよう強く要望しました。

駅南側駐輪場 新基準原付への対応を

駅北側の駐輪場では125cc以下のバイクが利用可能ですが、南側では50cc以下のバイクに限られており、南北で運用に差が生じています。

法改正で普及が進む「新基準原付」も今の南側の規定では駐輪できない恐れがあるため、南北格差を解消し、早急な規定見直しを求めた結果、市から「受け入れに向け調整する」との回答を得ました。

駅南口の諸課題

競輪場行きバス停 付近の安全対策を

LINEでも最新情報を発信中！

LINE 公式アカウント

友だち募集中

@930fkksb
LINEでお問い合わせ受付中!